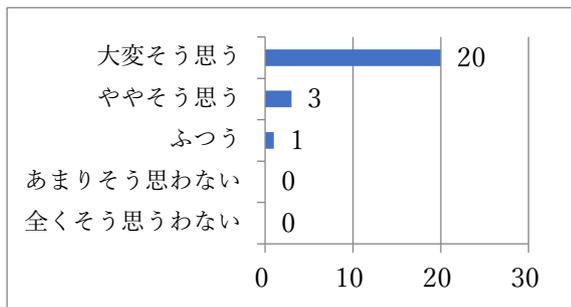
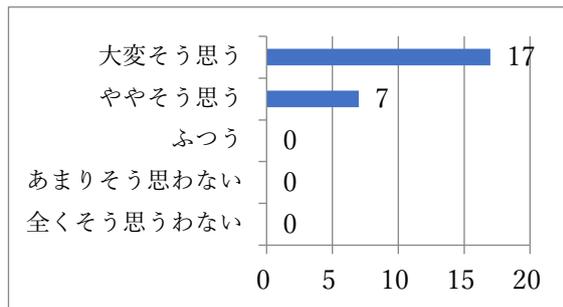


7 今後の職場での活用度



8 プログラムは自施設の EOL の状況にあっているか



II. 研修全体を通じた感想

- ・ 講義の話し方がスムーズでわかりやすく話し方は大事だなと思い自分も勉強したいなと思います。講義を聞くだけでなく振り返り、頭で考え、参加したので今までの講義より身になったと思います。短時間で考えること、短時間で理解しまとめて発表することが本当に苦手だったですが、勉強、参加して上手になりたいと思いました。高齢者とお話するときも頭で整理して何を話したいか一度まとめて目標を決めて話しかけていきたいです。
- ・ 講義後にすぐにグループワークがあり、知識が新しいうちに話せるので、進めやすかった。今まで病院勤務で疾患にフォーカスしていたが、高齢者という括りの着目がなかった。全人的に不可逆的に人間を捉えて看護していくことを再確認できた素晴らしい研修でした。知ったかぶりしていたことを恥ずかしく思います。
- ・ ロールプレイやグループワークを通して、他者の考えが参考になりました。プログラムは良く、講師の方々も理解し易く教えて下さいました。有意義な研修でした。
- ・ 今回この研修に参加して一番学びたいと思っていたのはモジュール 8 のような内容でした。実際研修を受けて、患者の気持ちをしっかり聞くことが重要だと学びました。
- ・ グループワークをたくさん出来る研修だったので、いろいろな人の思いや考えを知れて良かったし、自分自身を振り返る機会になり、良い研修であったと思います。
- ・ グループワークが多く、いろいろな知識を共有することが出来ました。とてもわかりやすかったです。
- ・ 2年毎に変わった点があれば、何に注意すればよいか知りたいと思いました。
- ・ この研修をぜひ職場の人たちにも受けていただきたいと思います
- ・ 非常に学びのある2日間でした。
- ・ 資料もわかりやすくてよかったです。
- ・ 4モジュール毎に休憩があって良かった
- ・ あっと言うまの2日間でした資料も講義もすごくわかりやすかったです。

VI. 研修担当者コメント

2 日間にわたり 1~9 のモジュールの各々で講義と演習を組み合わせた系統的に学べるプログラムとなっている。受講生は、「考える」「発言する」「傾聴する」「まとめる」などのプロセスを繰り返すことで主体的に学んでいた。講師 6 名が、講義だけでなく、グループワークやロールプレイで身近な存在としてファシリテートすることで質の高い学びが得られていたと考える。高齢者の多い本県は、入院、療養(施設・在宅)されている高齢者も多いことから、高齢者のエンド・オブ・ライフケアについて多くの看護職に学ぶ機会を得てほしいと思った。

ELNEC-J は、英語表記を加えることで分かりやすい案内になるのではと考える。

(End-of-Life Nursing Education Consortium Japan)